

刑事キャレラ／10+1の追撃（1972）

SANS MOBILE APPARENT
WITHOUT APARENT MOTIVE

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 フランス

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1972/05/27

公開情報 MGM

【キャッチコピー】

そいつは俺から優しさと恋人の命を奪った――

音もなく、何処からともなく、太陽のニースを恐怖に叩きこんだ 超望遠消音ライフル22口径の弾丸
――必死の追撃をかわして来た 犠牲者が…… 影なき殺人者が狙うプラスワン―次は誰か？

【解説】

エド・マクベイン原作＜87分署＞シリーズ『10+1』をフランスで映画化。ニースの街で望遠ライフルによる狙撃事件が続発、捜査に乗り出した刑事キャレラは被害者の間に存在する一本の線を辿る……。キャレラに扮するトランティニャンのニヒルな魅力と、全編に漂うクールなタッチが印象的。

【クレジット】

監督	フィリップ・ラブロ	Philippe Labro
製作	ジャック・E・ストラウス	Jacques E. Strauss
原作	エド・マクベイン	Ed McBain
脚本	フィリップ・ラブロ ジャック・ライズマン	Philippe Labro
撮影	ジャン・パンゼ	Jean Penzer
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone
出演	ジャン＝ルイ・トランティニャン ドミニク・サンダ カルラ・グラヴィーナ ラウラ・アントネッリ サシャ・ディステル ポール・クローシェ ジャン＝ピエール・マリエール ステファーン・オードラン	Jean-Louis Trintignant Dominique Sanda Carla Gravina Laura Antonelli Sacha Distel Paul Crauchet Jean-Pierre Marielle Stephane Audran